

**要請番号 (JL46918A05)**

**募集終了**



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モロッコ	G157 日本語教育		個別	交替	2年	・ 2019/1

### 【配属機関概要】

#### 1) 受入省庁名（日本語）

国民教育・職業訓練・高等教育・科学硏究省

#### 2) 配属機関名（日本語）

シディ・モハメット・ベン・アブドウラ大学

#### 3) 任地（フェズ県フェズ市） JICA事務所の所在地（ラバト）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（鉄道で約3.0時間）

#### 4) 配属機関の規模・事業内容

全国に15校ある国立総合大学の中の一校。7学部と4博士課程研究所等で構成され、学生数約61,000人、4つのキャンパス(フェズ外も含め)、180の履修コースから成る。講義はフランス語とアラビア語で行なわれている。2005年からシニア海外ボランティア(SV)が日本語の公開講座を開始し、現在は2017年から派遣された青年海外協力隊(JV)が継続している。日本語講座の開講されるFES-Dhar El Mehrazキャンパスには文学・人間科学部を含む3学部がある。<http://www.usmba.ac.ma/>

### 【要請概要】

#### 1) 要請理由・背景

2005年11月に文学・人間科学部にSVが派遣され、日本語公開講座での授業が開始された。これまで長期・短期派遣含めSV・JVが8代にわたりて授業を実施している。現在活動を行っているJVは2017年7月に赴任し、公開講座(社会人も受講可)で全4クラスで授業を実施している。

アニメなどを入口として日本文化や日本語に興味を持つ人が多く、当講座にも毎年受け入れ不可能な程多くの申込みがあり、講座受講者を選考をしている程人気は高い。(2017年は新規クラス60名に対し、370名から申し込みあり)しかし、現地人の教員はおらず、JICAボランティアがいないと講座は成り立たない状況である。現在、現地教員を養成することなどについて大学と協議中である。

#### 2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 1.公開講座「日本語」を運営する(受講者の募集、クラス編成、試験事務等)
- 2.公開講座「日本語」の授業を実施する。(現ボランティアは4クラス(日本語初級前半、初級後半、中級前半)に週8コマ(90分/1コマ)の授業を実施している。)
- 3.他大学のJICAボランティアと協力し、日本語関連のイベントを実施・支援する(日本語能力試験、日本語スピーチコンテスト等)
- 4.大学や学生と相談しながら、要望があれば、日本関連のイベント(書道体験、折り紙体験など)の企画・運営をする

#### 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

専用教室、ラジカセ、CD、『みんなの日本語初級Ⅰ,Ⅱ』(副教材あり)、日本語能力試験対策教材

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先スタッフ:副学部長、学部事務長

指導対象者:学生(18-25歳代)、一般社会人、約100名

レベル:日本語初級前半、初級後半、中級前半

**5) 活動使用言語**

フランス語

**6) 生活使用言語**

アラビア語

**7) 選考指定言語****【資格条件等】**

[免許/資格等]：（日本語教育に関する資格）

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（大卒） 備考：大学での授業を担当するため

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：公開講座全体の運営をするため

**任地での乗物利用の必要性**

不要

**【地域概況】**

[気候]：（地中海性気候） 気温：（5～35°C位）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[電気]：（安定）

[水源]：（安定）

**【特記事項】**

ボランティア自身が学生募集、学生リスト作成、時間割決などを実施。現在一緒に教える現地人教員はいない。毎年他任地のJICAボランティアと共同で実施するスピーチコンテスト、検定試験への協調が必要とされる。

**【類似職種】**